地域計画

策定年月日	R7.10.10
更新年月日	()
目標年度	令和16年度
市町村名	伊賀市
(市町村コード)	(242161)
地域名	壬生野
(地域内農業集落名)	川西

- 注:「地域名」欄には、協議の場が設けられた区域を記載し、農林業センサスの農業集落名を記載してください。
- 1 地域における農業の将来の在り方
- (1) 地域計画の区域の状況

区域内の農用地等面積(農業上の利用が行われる農用地等の区域)	105.36 h a
① 農業振興地域のうち農用地区域内の農地面積	86.25 h a
② 田の面積	84.86 h a
③ 畑の面積 (果樹、茶等を含む)	1.14 h a
④ 区域内において、規模縮小などの意向のある農地面積の合計	h a
⑤ 区域内において、今後農業を担う者が引き受ける意向のある農地面積の合計	103.95 h a
(参考)区域内における○才以上の農業者の農地面積の合計	ha
うち後継者不在の農業者の農地面積の合計	ha
(備考)	

- 注1:①については、農業振興地域担当部局と調整の上、記載してください。
 - 2:②及び③については、農業委員会の農地台帳の面積(現況地目)に基づき記載してください。
 - 3:④については、規模縮小又は離農の意向のある農地面積を記載してください。
 - 4: ⑤については、区域内に特定することができない場合には、引き受ける意向のあるすべての農地面積を記載の上、 備考欄にその旨記載してください。
 - 5: (参考) の区域内における○才以上の農業者の農地面積等については、できる限り記載するように努めてください。
- (2) 地域農業の現状及び課題
 - ・当地区では農業者の高齢化が進んでいるものの、地区内の担い手農家は経営規模の拡大をめざしていることから、農地の受け手となり、 今後も継続的に農地が維持される見通しである。
- (3) 地域における農業の将来の在り方(作物の生産や栽培方法については、必須記載事項)
 - ・当地区の栽培品目は次のとおりである。

主要な栽培品目は、水稲(麦・大豆)である。

露地野菜として菜花の栽培。

施設野菜としてイチゴの栽培。 その他、WCSの栽培。

- ・担い手経営体が規模拡大を進めるにあたり、より効率的に農作業を行えるよう農地の集積・集約化を進める必要がある。
- ・担い手経営体が規模拡大を進めるにあたり、生産体制の最適化を図るため、スマート農業の導入を進める必要がある。
- ・担い手経営体が規模拡大を進めるにあたり、より効率的に農作業を行えるよう農地の大区画化を検討していく必要がある。
- ・担い手経営体が規模拡大を進めるにあたり、より効率的に農作業を行えるよう農道の拡幅や高機能水路への改修を検討していく必要がある。
- 2 農業の将来の在り方に向けた農用地の効率的かつ総合的な利用に関する目標

・農地中間管理事業を活用しつつ、団地数の削減及び団地面積の拡大を図る。

 (1) 農用地の効率的かつ総合的な利用に関する方針

 ・担い手農家への農地集積・集約化を基本とする。

 (2) 担い手 (効率的かつ安定的な経営を営む者) に対する農用地の集積に関する目標

 現状の集積率
 100 % 将来の目標とする集積率
 98.7 %

 (3) 農用地の集団化 (集約化) に関する目標

- 3 農業者及び区域内の関係者が2の目標を達成するためとるべき必要な措置
 - (1)農用地の集積、集団化の取組
 - ・農地中間管理機構を通じて、担い手農家へ農地の集積及び団地化を進める。
 - (2) 農地中間管理機構の活用方法
 - ・担い手農家の意向を把握し、できる限り団地化が図られるよう農地中間管理機構を活用して集積・集約を進める。
 - (3) 基盤整備事業への取組
 - ・地区内の既存の農道は狭く、ほ場近くに駐車することが困難であり農作業に支障をきたしているため、拡幅に向けて事業化を検討す
 - ・既存の用排水路は老朽化が進み、メンテナンスに苦慮していることから、より機能性の高い水路への更新を検討する。
 - (4) 多様な経営体の確保・育成の取組
 - ・市やJAとも連携し、地域内外から多様な経営体を受け入れ、地域に定着できるよう農地のあっせんや栽培技術等の支援を行う。
 - (5) 農業協同組合等の農業支援サービス事業者等への農作業委託の取組

以下任意記載事項(地域の実情に応じて、必要な事項を選択し、取組内容を記載してください)								
✓	①鳥獣被害防止対策	✓	②有機・減農薬・減肥料	>	③スマート農		④畑地化・輸出等	⑤果樹等
V	⑥燃料・資源作物等	V	⑦保全・管理等	\	⑧農業用施設	V	⑨耕畜連携等	⑩その他

【選択した上記の取組内容】

- ①金網設置
- ②農家に推進提言
- ③ドローンの活用(除草剤散布等)
- ⑥農業用燃料への補助申請
- ⑦地域の共有地の畔草刈りの業務委託の拡大
- ⑧農事実行組合倉庫の整備
- ⑨畜産農家との連携で牛糞散布
- 4

	農業を担う者	現状			10年後 (目標年度:令和 16 年度)				
属性				作業受託面	(は保年及・守利	16 年度 <i> </i>	日神学図上	
	(氏名・名称)	経営作目等	経営面積	積	経営作目等	経営面積	積	の表示	備考
利用者	農業者A	水稲、麦、大豆	5.2700 ha		水稲、麦、大豆	5.2700 ha		i1	
利用者	農業者B	水稲、麦、大豆	2.1000 ha	ha	水稲、麦、大豆	2.1000 ha	ha ha	i2	
利用者	農業者C	水稲、麦、大豆	1.8870 ha	ha	水稲、麦、大豆	1.8870 ha	ha ha	i3	
利用者	農業者D	水稲、麦	1.8600 ha	ha	水稲、麦	1.8600 ha	a ha	i4	
利用者	農業者E	水稲、麦、大豆	3.5500 ha	ha	水稲、麦、大豆	3.5500 ha	a ha	i5	
利用者	農業者F	水稲、麦、大豆	1.2382 ha	ha	水稲、麦、大豆	1.2382 ha	a ha	i6	
利用者	農業者G	水稲、麦、大豆	3.2000 ha	ha	水稲、麦、大豆	3.2000 ha	a ha	i7	
利用者	農業者H	水稲、麦、大豆	0.9150 ha	ha	水稲、麦、大豆	0.9150 ha	ha ha	i8	
利用者	農業者I	水稲、麦、大豆	0.5100 ha	ha	水稲、麦、大豆	0.5100 ha	ha ha	i9	
利用者	農業者」	水稲	31.7450 ha	ha	水稲	31.7450 ha	a ha	i10	
利用者	農業者K	水稲	1.3000 ha	ha	水稲	1.3000 ha	a ha	i11	
利用者	農業者L	水稲	0.4940 ha	ha	水稲	0.4940 ha	a ha	i12	
利用者	農業者M	水稲、麦、大豆	1.4320 ha	ha	水稲、麦、大豆	1.4320 ha	a ha	i13	
利用者	農業者N	水稲、麦、大豆	2.4600 ha	ha	水稲、麦、大豆	2.4600 ha	a ha	i14	
利用者	農業者0	水稲、麦、大豆	1.8740 ha	ha	水稲、麦、大豆	1.8740 ha	a ha	i15	
集	農業者P	水稲	0.1680 ha	ha	水稲	0.1680 ha	a ha	i16	
利用者	農業者Q	水稲、麦、大豆	5.3800 ha	ha	水稲、麦、大豆	5.3800 ha	a ha	k1	
利用者	農業者R	水稲、麦、大豆	2.3000 ha	ha	水稲、麦、大豆	2.3000 ha	a ha	k2	
利用者	農業者S	水稲、麦、大豆	2.9000 ha	ha	水稲、麦、大豆	2.9000 ha	a ha	k3	
利用者	農業者T	水稲、麦、大豆	2.0400 ha	ha	水稲、麦、大豆	2.0400 ha	a ha	k4	_
認農	法人U	水稲、麦、大豆	1.8000 ha	ha	水稲、麦、大豆	1.8000 ha	ha ha	k5	
利用者	農業者V	水稲、麦、大豆	1.9000 ha	ha	水稲、麦、大豆	1.9000 ha	ha ha	k6	
利用者	農業者W	水稲	0.2491 ha	ha	水稲	0.2491 ha	ha ha	k7	
認農	農業者X	水稲、麦、大豆、なばな	2.9000 ha	ha	水稲、麦、大豆、なばな	2.9000 h	ha ha	t1	
利用者	農業者Y	水稲、麦、大豆	4.0000 ha	ha	水稲、麦、大豆	4.0000 ha	ha ha	t2	
利用者	農業者Z	水稲、大豆	0.8430 ha	ha	水稲、大豆	0.8430 ha	ha ha	t3	

りお生辰	9亩生長水との建族で十異似作								
地域内	地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)								
属性	農業を担う者	現状		10年後 (目標年度:令和 16 年度)					
禹住	(氏名・名称)	経営作目等	経営面積	作業受託面 積	経営作目等	経営面積	作業受託面積	目標地図上 の表示	備考
利用者	農業者A	水稲、麦、大豆	5.2700 ha	ha	水稲、麦、大豆	5.2700 ha	ha	i1	
利用者	農業者B	水稲、麦、大豆	2.1000 ha	ha	水稲、麦、大豆	2.1000 ha	ha	i2	
利用者	農業者C	水稲、麦、大豆	1.8870 ha	ha	水稲、麦、大豆	1.8870 ha	ha	i3	
利用者	農業者D	水稲、麦	1.8600 ha	ha	水稲、麦	1.8600 ha	ha	i4	
利用者	農業者E	水稲、麦、大豆	3.5500 ha	ha	水稲、麦、大豆	3.5500 ha	ha	i5	
利用者	農業者F	水稲、麦、大豆	1.2382 ha	ha	水稲、麦、大豆	1.2382 ha	ha	i6	
利用者	農業者G	水稲、麦、大豆	3.2000 ha	ha	水稲、麦、大豆	3.2000 ha	ha	i7	
利用者	農業者H	水稲、麦、大豆	0.9150 ha	ha	水稲、麦、大豆	0.9150 ha	ha	i8	
利用者	農業者I	水稲、麦、大豆	0.5100 ha	ha	水稲、麦、大豆	0.5100 ha	ha	i9	
利用者	農業者」	水稲	31.7450 ha	ha	水稲	31.7450 ha	ha	i10	
利用者	農業者K	水稲	1.3000 ha	ha	水稲	1.3000 ha	ha	i11	
利用者	農業者L	水稲	0.4940 ha	ha	水稲	0.4940 ha	ha	i12	
利用者	農業者M	水稲、麦、大豆	1.4320 ha	ha	水稲、麦、大豆	1.4320 ha	ha	i13	
利用者	農業者N	水稲、麦、大豆	2.4600 ha	ha	水稲、麦、大豆	2.4600 ha	ha	i14	
利用者	農業者0	水稲、麦、大豆	1.8740 ha	ha	水稲、麦、大豆	1.8740 ha	ha	i15	
集	農業者P	水稲	0.1680 ha	ha	水稲	0.1680 ha	ha	i16	
利用者	農業者Q	水稲、麦、大豆	5.3800 ha	ha	水稲、麦、大豆	5.3800 ha	ha	k1	
利用者	農業者R	水稲、麦、大豆	2.3000 ha	ha	水稲、麦、大豆	2.3000 ha	ha	k2	
利用者	農業者S	水稲、麦、大豆	2.9000 ha	ha	水稲、麦、大豆	2.9000 ha	ha	k3	
利用者	農業者T	水稲、麦、大豆	2.0400 ha	ha	水稲、麦、大豆	2.0400 ha	ha	k4	
認農	法人U	水稲、麦、大豆	1.8000 ha	ha	水稲、麦、大豆	1.8000 ha	ha	k5	
利用者	農業者V	水稲、麦、大豆	1.9000 ha	ha	水稲、麦、大豆	1.9000 ha	ha	k6	
利用者	農業者W	水稲	0.2491 ha	ha	水稲	0.2491 ha	ha	k7	
認農	農業者X	水稲、麦、大豆、なばな	2.9000 ha	ha	水稲、麦、大豆、なばな	2.9000 ha	ha	t1	
利用者	農業者Y	水稲、麦、大豆	4.0000 ha	ha	水稲、麦、大豆	4.0000 ha	ha	t2	

利用者	農業者AA	水稲、麦、大豆	1.6450 ha	ha	水稲、麦、大豆	1.6450 ha	ha	t4	
利用者	農業者BB	水稲、麦、大豆	1.0420 ha	ha	水稲、麦、大豆	1.0420 ha	ha	t5	
利用者	農業者CC	水稲、麦、大豆	1.2000 ha	ha	水稲、麦、大豆	1.2000 ha	ha	t6	
利用者	農業者DD	水稲、麦、大豆	1.6400 ha	ha	水稲、麦、大豆	1.6400 ha	ha	t7	
利用者	農業者EE	水稲、麦、大豆	0.5460 ha	ha	水稲、麦、大豆	0.5460 ha	ha	t8	
利用者	農業者FF	水稲、麦、大豆	0.4630 ha	ha	水稲、麦、大豆	0.4630 ha	ha	t9	
利用者	農業者GG	水稲、麦、大豆	3.6800 ha	ha	水稲、麦、大豆	2.2700 ha	ha	t10	
認農	農業者HH	水稲、麦、大豆、いちご	2.5280 ha	ha	水稲、麦、大豆、いちご	2.5280 ha	ha	g1	
認農	法人II	水稲、麦、大豆	1.8000 ha	ha	水稲、麦、大豆	1.8000 ha	ha	g2	
認農	農業者川	水稲、麦、大豆	1.0000 ha	ha	水稲、麦、大豆	1.0000 ha	ha	g3	
認農	法人KK	水稲、麦、大豆	3.9100 ha	ha	水稲、麦、大豆	3.9100 ha	ha	g4	
利用者	農業者LL	水稲、麦、大豆	0.5030 ha	ha	水稲、麦、大豆	0.5030 ha	ha	g5	
	農業者MM	水稲、野菜	1.0830 ha	ha	水稲、野菜	1.0830 ha	ha		
認農	農業者NN	共同経営	ha	ha	共同経営	ha	ha	g6	
	農業者00	共同経営	ha	ha	共同経営	ha	ha		
計	41経営体		105.3553 ha	0 ha		103.9453 ha	0 ha		

- 注1: 「属性」欄には、認定農業は「認農」、認定新規就農者は「認就」、法人化を行うことが確実であると市町村が判断する 集落営農は「集」、基本構想水準到達者は「到達」、農業協同組合は「農協」、農業支援サービス事業者(農協を除く)は 「サ」、上記に該当しない農用地等を継続的に利用する者は「利用者」の属性を記載してください。
 - 2: 「経営面積」「作業受託面積」欄には、地域計画の対象地域内における農業を担う者の経営面積、作業受託面積を記載してください。
 - 3:農業を担う者に位置付ける場合は、できる限りその者から同意を得ていること。
 - 4:作業受託面積には、基幹3作業の実面積を記載してください。なお特定農作業受託面積は、作業受託面積に含めず、経営面積に含めてください。
- 5 農業支援サービス事業者一覧(任意記載事項)

番号	事業体名 (氏名・名称)	作業内容	対象品目	

6 目標地図 (別添のとおり)